

BE WILD

2008.8

ボーイスカウト阿見第1団
<http://www.bs-ami.net>



●ボーイ隊フリープログラム：この直後に大嵐におそわれてしまった・・・。

● 2007 年度を振り返って (2007.9-2008.8)

団委員長 若泉徳士

阿見第1団の年度は、学校の年度である4月～3月とは異なり、9月～8月が活動年度・会計年度になります。19年度も終わり、新たに20年度を迎えますが、団委員長として1年間を総括します。

阿見第1団の顔である団キャンプ場の整備ですが、団創立40周年記念プロジェクトの一環として、17年度から整備を開始した団新キャンプ場（エリア67）ですが、団各位・取手2団（友団）のご尽力・ご協力により、メインサイト・テントサイトを整備し、隊キャンプ、県連・地区等の講習会・研修会の会場として他方面で利用されています。現在の整備状況としては、団倉庫の設置を優先的に進めており、今年の1月に新規でスチール倉庫1

棟を設置し、4月には旧キャンプ場（エリア88）の倉庫の内、解体・組み立ての可能だったスチール倉庫1棟を移転しました。今後はエリア67にもう1棟倉庫を手作りで作る予定です。

団の大きな活動としましては、昨年11月に午久で開催されたビーバー・カブラリーですが、大会運営の主要スタッフとして6名が、県連等の推薦でスタッフ入りし、大会運営の一員として活躍しました。また、コーナープログラムの団アトラクションも、阿見第1団は5つを運営し、参加者からは大好評を得ました。日連・県連の行事には、阿見第1団は無くしてはならない存在であることを、改めて強く認識した大会だったと思います。

最後に来年度そして今後の課題とし

て、新規スカウトの確保、指導者の確保および指導力向上、そして育成会員（保護者）との協力体制の強化があります。特に団・隊の運営・活動には、育成会員の協力が不可欠なので、来年度は意見・情報交換の茶話会、野外料理研修会・キャンプ技能研修会等と、団と育成会員が一緒に行う行事も検討したいと考えています。



団委員会の 8 月

●初代団委員長 鞆 重幸 (現団顧問) さん、ご逝去

去る 8 月 17 日未明に、初代団委員長で団顧問である鞆(とも)重幸さんがお亡くなりになりました。85 歳でした。葬儀は 8 月 21 日にうしく阿見斎場で執り行われ、多くのスカウト関係

者に見送られ天国へと旅立たれました。創設以来 42 年、いつもスカウトの側にいて見守ってくださった鞆さん。指導者にとっても心の拠り所でありその存在はたいへん大きなものでした。



BVS 隊の 8 月

●水遊び!

8 月 10 日



楽しい楽しい水遊び!!

まずは、ヨーヨーを自分でつくって、ヨーヨーつりをした。10 個以上つたスカウトもいたよ。びっくり!! その後は簡単手作り水鉄砲。超強力だっ

たのは、「エッヘン!」これで〜ス。」というマヨネーズ鉄砲。おためしあれ〜。

最後の水かけっこには、副長もたじたじで、びっしょりのずぶぬれ〜。でもとっても楽しかったネ。

さよならビックビーバー ミステリーバーベキュー?

8 月 24 日

ミステリー……って???

バーベキューの材料をもちりしたからなのだ。いろいろな野菜やウインナなど、みんなたくさん持ってきてくれたので、おなかいっぱいになったね。

おいしかったあ!

そして、最後なので、1 年生のビーバーが手作りのプレゼントを作ってきてくれた。1 人ずつ手渡ししている姿に皆、じ〜んとしてしまったね。

1 年間、有難う! カブ隊にいつでも元気で頑張っってね。



CS 隊の 8 月

●クマしんぼう 万歳! お好み焼き! (さよならくまさん)

8 月 24 日



夏キャンプから 1 ヶ月たち、そろそろみんなも何かしたいなあ、なんて活動が恋しくなったと思ったら「さよならくまさん」になってしまいました!! さよならなんです、8 人も巣立っていくのはとってもさびしい気持ちでいっぱいです。くまスカウトとデンリーダーには 1 年間の思い出を語ってもらっ、(うっ涙)「うわあああ!! もう何も

言えねえ!!」 by キタジマコウスケ

さて、活動の様子は……朝から天気が思わしくなく、みんなが集合するときは、小雨がパラついていました。くまスカウトが、タープ張りを率先して手伝ってくれ、かまどに使う軽量ブロックも(とっても重そうに)運んでくれました。そして、「組対抗! 風船ふくらまし絶対割ってはダメ〜」ゲームでは、何人かは思いっきりふくらましてくれました。2 人くらい、割ってくれたけど。(^ ^)

それから、夏休み中に作っておいてもらった似顔板(自分の顔を板に描く、彫る)を、エリア 67 のウエルカム・ドゥ・メイン・ゲート・ダ・ポールとしてはりつけました。電動ドライバーに初めて触るスカウトもいて、おっかなビックリしながら、ポールにドリルで刻みました!! 組ごとに、そして

全員で記念撮影したあとは、皆、感動の、、、まだ早い!!

そのあと、お好み焼きの準備していたら、あ(・o・)……タマゴが無い!! ことで、E 2 号団委員に走ってもらおうアクシデントもありました(-.-)

意外に? お好み焼きはいい感じに焼けてくれたので、みんなとっても美味しく食べました。オカワリを何回もしていたスカウト、リーダーもいましたよねえ。それから、炎天下なのに、かまどにずっといてくれた、釜ジュー・二代目、お世話になりました! ありがとうございます!!

そして最後に、くまスカウトには激励の、デン・リーダーには感謝を込めた色紙を渡し、皆で元気な祝声をして、そして、今年最後の「仲良しの輪」で活動をしめくりました。また会おう!! \ (^o^) /

BS 隊の 8 月

●雨・風・雷・雹・噴火に遭遇 (^^ゞフリープログラム 8月9-10日



*フリープログラムとは、年に1度実施される訓練を離れた活動で、スカウトも指導者も純粹に活動を楽しむ? という、ゆるいプログラムなのです。

ようやく安全に雨宿りできるところに着いたころには、みんなずぶ濡れになっており、山の天候の急激な変化を思い知らされました。でも楽しかったです。初日は、結局そのままキャンプ場に行き、赤茶色の温泉につかって体を温め、のんびりと過ごしました。

翌日は、いい感じに晴れ上がり、やや日差しが強いながらも絶好の登山日和となりました。身体が慣れるまでは、登りがきつく感じましたが、途中からは、ペースを保って歩くことができ、ちょうどお昼頃に山頂に到着しました。山頂から望む浅間山は、雄大でとても素晴らしい眺望でした。

後日知ったのですが、この日の早朝、浅間山では噴火があったとのこと。

今回は、浅間山（活火山のため登れません）の外輪山である黒斑（くろふ）山に登ってきました。

初日は、足慣らしに近くの高峯山（1時間コース）に登って見ましたが、登り出してしばらくすると雲がどんどん

湧き、もうちょっとで山頂というところで雷が鳴り雨が降ってきました。すぐさま退却し下山し始めましたが、雨はあっという間に激しくなり、途中からは雹（ひょう）まで降ってきました。たたきつける雹で痛い思いをしながら、

●目指せ1級! 進歩チャレンジキャンプ 8月23-24日

今年度最後の活動は、進歩チャレンジキャンプでした。今年1年の活動でスカウトたちの技能は確実にアップしているはずですが、来年度は、上進者が9名もいるので、この機会にみんなの技量の底上げをしようということで、2日間みっちり?と訓練してきました。

あいにくの雨模様の中で、思うように訓練を進められなかった面もありましたが、雨の中でのキャンプを行うことができ、それぞれの自信に繋がったと思います。

来年度も元気に楽しく活動していきましょう!



VS 隊の 8 月

●真夏の反省会 2008 ???! 8月10日

今月、VS 隊は、隊集会を行いました。

8月10日13:00、ココス住吉店にスカウト2名、M隊長・K副長の計4名が、ほぼ定刻に集合しました（N副長は長野方面に逃亡中?!）。

店内は冷房完備、ドリンク飲み放題と至れり尽くせりでしたが、ここで私にある疑問が……

「夏キャンプどうなったの?」

5月の隊集会時点で、

「県内自転車移動キャンプ」

「長野へ移動キャンプ」(何で長野

かは何となく)

の2案が挙がっており、順調に計画されていたなら今月の活動は、「快適な午後のお茶会」などではなく、「大荷物を担いでチャリでご近所疾走」もしくは、「何となく長野でキャンプ」をしていたはずなのです。

そこで、**大反省会**となりました。反省会では、スカウト内の役割分担の見直しを行い、隊活動に必要な自主性、計画と報告書について隊長より再度説明がありました。



そして、次回隊集会の議題を決定し解散となりました。

来年の夏こそは……。

2007 年度を振り返ってみました

●カブ隊隊長 杉澤 徳幸

隊長 1 年目という事で、やる事なす事すべてが、経験、経験、また経験の連続で 9 月の入隊・上進式からカブ・ビーバーラリー、スキー訓練、ハイキング、サイクリング、夏キャンと 1 年があっという間に過ぎてしまったというのが正直な実感です。

隊長を任されて、初めてわかる事がたくさんあり、「これは大変だ、しっかりやらなきゃ」という反面、やればやるだけの手ごたえを少しずつ感じて、楽しく活動したスカウトと一緒に成長している自分がそこにいるという充実感があったのは、私にとって最高の経験になっています。

少し余裕のできた今、今年を振り返って 1 番のトピックスは、くまスカウト 8 名全員をボーイ隊に上進出来た事かなと思います。来期は今年の貴重な経験を元に、基本を大切に充実したプログラムを実践し、スカウト活動の輪を広げていきたいと思っています。

●ボーイ隊長 飯塚 稔

今年のボーイ隊は、阿見 1 団の 40 周年と、100 周年記念行事の世界ジャンボリーの両方が終わり、また新たな歴史をつくらうというつもりでスタートをきった。しかしながら、当初は、むしろ私自身が記念行事疲れで活動にあらたな変化をつくれず、マンネリ化してしまったような気がする。

そんな中で、年度前半のハイライトはカブ・ビーバーラリーだった。場所が近場の牛久だったということもあって、参加するカブ・ビーバー隊に限らず、ボーイ隊のリーダーも隊員たちも、いきいきとして大会を盛り上げることができたと自負できる。特に、我が隊が池の周囲でやっていたセルフカートは大人気だった。

また、隊の活動ではないが、茨城県で実施された『ねりんぴっく』において、我が隊が 5 名のスカウトを派遣して奉仕したことも思い出のひとつだ。何度も練習を重ねたにもかかわらず、当日は大雨になってしまっ大変だったが、とても上手に行進できたと思っ

ている。

後半になって、(私が隊長をつとめていた日本連盟 13 隊の) 世界ジャンボリー報告書も完成し、やっと心の重荷を下ろすことができると、私自身も新たな挑戦にトライし始めることができた。“サイクリング”、“料理の鉄人”、“進歩チャレンジキャンプ”など、去年までにはなかった面白い活動が出来たという感じがする。特に、鉄人とチャレンジは、次年度以降の活動にも参考になる活動だったと思う。

ただ残念なのは、今年度も、隊員たち自身が企画する活動という段階のレベルまで到達できなかったことだ。そんな中でも“鉄人”は少しその兆しが見えた活動であり、私にとって「やればできる」という評価ができる集会だったと思っている。また、班活動においても、いくつか進展が見られた。特にイーグル班は、班キャンプを始めとして、きちんと班活動に取り組んでいたという点で高く評価してあげたい。

次年度は、上進者も多数いるので、久しぶりに 20 人を越える大所帯となる。他の班においても積極的に班活動に取り組み、三つの班が競い合って活動する、アクティブな阿見一団ボーイ隊になって欲しいと思う。

●ベンチャー隊長 村田 隆浩

私の場合いつものことですが、なんの相談もなく急遽、隊長を仰せつかったベンチャー隊長。また、いつものことですが、私のわがままで振り回されるスカウト……。

新生ベンチャー隊は、こんな感じでお出しました。私自身数年ぶりの隊長らしい隊長をということで思いばかり先走って中々進展しない 1 年であったよう思えてなりません。しかし、ベンチャー会議もほぼ毎月行われるようになり、今度は充実な身のある隊集会の実施だ。という希望が見えてきたところではあります。これは、今年度から副長になってくれた鈴木慶副長、また

スカウトたちに感謝であります。

さて、ベンチャー隊って何をしているのだろうという疑問を持っている方は多いと思います。ローバースカウトですとリーダーとしての面がありますのでなんとなくですが活動しているのだろうなあ。という感じはしますがベンチャースカウトがみんなの前に現れるのは……という感じでしょうが、ベンチャー隊の活動は、まさにボーイスカウト活動の醍醐味を味わえる部門なのです。

活動の性格上、中々皆様方と接する機会が少ない隊ではありますが、来年度はよりアクティブな活動を行ってまいりますので、興味のある育成会員の方は一言お声をかけてください。

●ローバー隊長 佐藤 康夫

昨年度は、隊員 4 名での活動となりました。

新入ローバー 3 人が指導者講習会に出て、これで晴れて今年度から隊リーダーとして活動できるようになりました。これからのみんなの活躍に期待したいと思います。

また、昨年度はなかなかみんなが集まる機会を作れず、隊として何か活動することができませんでした。今年度は彼・彼女らなりの活動を、何かできればと思います。

◆編集後記

「ついに」と言うか「またか」と言うか、団広報誌「BE WILD」が復活しました。平成 11 年 8 月に広報機能を各隊の通信とホームページに移して、より中身の濃い情報を提供してきましたが、団全体の流れを見たい、各隊の活動を知りたい等の声にお応えする形で、活動報告紙という形で活動の翌月初旬に編集発行することになりました。

ご家族はもちろん、ご近所ご友人に機会があればお配りいただき、たくさんの子供達にスカウト活動に参加いただければと願っております。(編集長)